

新幹線生みの親と言われる十河信二の偉業の裏に、妻キクとの愛情物語があった。

シンポジウム 十河信二と 妻キクの 愛情物語

令和6年7月14日(日)

開演 13:30~
(開場13:00)

会場 総合文化会館小ホール

入場無料

※入場整理券が
必要です

十河信二

新居浜市中萩出身・現西条高校卒、現東京大学法学部卒
第2代西条市長を経て、昭和30年に第4代国鉄総裁に就任
東海道新幹線の建設を実現
西条市名誉市民第1号

十河キク

函館市出身 現東京芸術大学卒

基調講演

講師：高橋団吉(作家 著書：新幹線をつくった男など)

シンポジウム

テーマ：十河信二と妻キクの愛情物語

司会：真鍋かをり(西条市出身、タレント、LOVE SAIJO応援大使)

パネリスト：つだゆみ(西条市出身、漫画家 著書：夢の超特急ひかり号が走ったなど)
高橋団吉、富吉将平(愛媛人物博物館担当学芸員)、
加藤圭哉(十河信二記念館館長)

特別出演

十河光平氏(十河信二孫)
道前太鼓
十河城鉄砲隊 龍雲相撲甚句会

主催

西条市教育委員会・西条市

後援

「十河信二と妻キクを主人公としたNHK朝ドラ誘致」推進協議会

十河信二と妻キクの愛情物語

【人より我慢のできない男・十河信二】 【人より不器用な妻・十河キク】

- ・その短気は「雷オヤジ」と呼ばれる。
- ・後藤新平から「生意気だ」といわれる。
- ・後藤新平に辞表を叩きつける。
- ・覚えもない嫌疑で逮捕される。
- ・国鉄総裁多忙の中、病床のキクを支える。
- ・整理整頓が苦手。
- ・料理も大雑把。
- ・騙されることも多かった。
- ・子供に対しては放任主義。
- ・夫信二を叱咤し支える強い存在



真鍋かをり

お問合せ

西条市教育委員会社会教育課 0897-52-1628

入場整理券配布場所(6月20日より配付)

総合文化会館 丹原文化会館 など